

(変更3回) 契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和7年3月5日
契 約 業 者 名	五洋建設株式会社 中国支店
契 約 業 者 の 住 所	広島市中区上八丁堀4番1号
工 事 の 名 称	福山港箕島地区岸壁 (-12m) 築造工事 (その6)
工 事 場 所	広島県福山市箕沖町地先
工 事 種 別	港湾土木工事
工 事 概 要 (変更した内容)	別添工事数量総括表のとおり
工 期 (自)	令和6年6月7日
工 期 (至)	令和7年3月7日
変更前の契約金額 (税 込)	¥614,680,000.-
変更金額 (税込)	¥ 20,900,000.-
変更後の契約金額 (税 込)	¥635,580,000.-
変 更 理 由	別添変更理由書のとおり

工事名	令和6年度 福山港箕島地区岸壁(-12m)築造工事(その6)(変更3回)					事業区分	港湾整備			
						工事区分	岸壁(-12m)			
工事区分・工種・種別・細別		規 格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量増△減	摘 要			
岸壁(-12m)										
本體工(鋼管矢板式)										
鋼管矢板工										
石材撤去		200kg/個以下(想定)	式	}			(想定数量)			
							撤去数量 361空m3			
							うち、陸揚石材数量 78m3			
鋼管矢板①		φ 1,200mm × 16t、L=32.0m	本				鋼管矢板(A)			
鋼管矢板②		φ 1,200mm × 16t、L=31.5m	本				鋼管矢板(B)			
杭頭処理工										
支保			式						組立組外 215m	
鋼管矢板切断		t=9mm	m				原契約のとおり			水中
鋼管矢板切断		t=14mm、t=16mm	m							
鋼管矢板切断		t=14mm	m							
鋼管矢板切断		t=17mm	m							
鋼管矢板運搬・仮置			本							
ずれ止め・ストッパー		SS400	式	現場溶接 66m						
吊鉄筋・内蓋		SD345、SS400	式							
中詰コンクリート		30-15-20	m3							
控工										
腹起		2-H300*300*10*15	m							
腹起		2-H300*300*10*15	m				鋼管矢板側			
タイ材		支間長19.10m/本	組				控え取付部(1)			
タイ材		支間長25.50m/本	組				控え取付部(2)			
かき落とし			m2	1	1	1	控え鋼矢板側 62m2・殻処分			
上部コンクリート工							重力部			
かき落とし			m2	1	1	1	20m2・殻処分			
型枠			m2	}			水中コンクリート			
上部コンクリート		24-15-25	m3							
裏込・裏理工										
裏込工										
裏込材		フェロマンガンスラグ	m3							
仮設工										
仮設控え鋼矢板工										
仮設控え鋼矢板		SP-Ⅲ型、L=7.0m	式				リース			
共通仮設										
共通仮設費				}	原契約のとおり					
回航・えい航費										
えい航		杭打船H-125	式					復路		
えい航		起重機船120t吊級	式					往復		
えい航		起重機船120t吊級	式					削除		
えい航		起重機船150t吊級	式					往路		
えい航		バックホウ浚渫船2m3	式					往復		
運搬										
建設機械器具等運搬		クローラークレーン	式					往復		
仮設材等運搬		導材	式					復路		
事業損失防止施設費										
汚濁防止枠		14m × 14m カーテン長4m	式	1	1	1	膜処分			

工事数量総括表

(参考資料)

工事名	令和6年度 福山港箕島地区岸壁(-12m)築造工事(その6)(変更3回)					事業区分	港湾整備
						工事区分	岸壁(-12m)
工事区分・工種・種別・細別		規 格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量増△減	摘 要
安全費		標識 安全監視船 安全管理業務	式	}	原契約のとおり		灯浮標10-P型 標識灯E-1型
安全対策			式				
安全対策			式				
水雷・傷害等保険				}	原契約のとおり		
水雷保険料			式				
傷害保険料			式				
技術管理費		BIM/CIM費用 諸経費動向調査 施工実態調査					
技術管理			式				
			式				
現場環境改善		快適トイレ					
現場環境改善費			式				

変 更 理 由 書

1. 工 事 名 福山港箕島地区岸壁(-12m)築造工事(その6)

2. 工 期 令和6年6月7日～令和7年3月7日

3. 請負金額 当 初 591,030,000 円
変更1回 603,680,000 円
変更2回 614,680,000 円

4. 変更理由

本工事は、福山港箕島地区岸壁(-12m)の本体工、裏込・裏埋工及び仮設工を施工するものであるが、今般、以下の理由により設計図書を変更する必要が生じた。

1) 共通仮設: BIM/CIM 活用工事に要する費用の計上

BIM/CIM の実施内容について、協議し決定したため、その費用を計上する。

2) 共通仮設: 施工実態調査、間接工事費等諸経費動向調査の追加

施工実態調査、間接工事費等諸経費動向調査の対象工事となったため、調査を追加する。

3) 本体工(鋼管矢板式)、共通仮設: かき殻処分費および汚濁防止枠カーテンの精算変更

特記仕様書 7-3-5(4)に基づき、かき殻の処分マニフェストの提出があり、適正に処分されたことが確認できたのでかき殻の処分費用を精算変更する。また、特記仕様書 7-6-2(1)2)に基づき、汚濁防止枠用カーテンの処分マニフェストの提出があり、適正に処分されたことが確認できたので汚濁防止枠用カーテンの処分費用を精算変更する。

4) 共通仮設(現場環境改善費): 快適トイレに要する費用の計上

快適トイレの設置を確認できたため、その費用を計上する。

5) その他: 諸経費検証モデルにかかる割増を考慮した現場管理費の適用

「諸経費検証モデル工事」実施要領に定める全ての評価条件の履行を確認できたため、割増を考慮した現場管理費率を適用する。